

## 視察・研修報告(復命)書

三次市議会議長 様

報告者氏名 山村 恵美子

下記の通り、視察・研修が終了したので報告します。

会派代表者氏名 宍戸 稔

経理責任者氏名 山村 恵美子

期 間	2021年10月 20日(水)
用 務 先	三次市生涯学習センター
用 務	新人議員のための自治体議会特別セミナーin三次

<p>概要及び所見 (目的, 参考 にすべき事項 , 提言, 活用 対策)</p>	<p>目的 議会活動・議員活動を行う上で、特に重要な「議員の資質向上」と「議会運営の基本」の講義</p> <p>参考にすべき事項 議会改革とは何か。議会が二元代表性のもとで、議会の役割を十分に発揮するために、その機能を強化することである。一人の議員の意見が議会の意見ではなく、機関としての議会の実現が必要。</p> <p>自治体は多様であり、独自の議会改革手法を模索しなければならない。そのためには常設も議会改革検討組織を設置する必要がある。</p> <p>議会改革は二元代表制における機関対立主義の理念を作動させようとするもので、分権時代における自治体の意思決定のあり方に対する自治体議会からの一つの回答である。</p> <p>提言・活用対策 まず執行機関を監視するために議会が閉会・休会することは議会が機能しない期間を有することになる。二元代表制とはいえ、原稿自治制度は首長側に有意な立場で仕組まれている。専決処分・再議制度・予算修正権の制限等がそうである。その不条理を解決するため、通年議会の導入は不可欠であると思う。</p> <p>通年議会となって議会での議論が増えることにより、自治体の政策の質が向上し。市民福祉の増進に資することにつながる。</p>
---	--